

# 平成29年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

## 1. 事務事業の概要

□ 完了 ■ 評価対象 □ 行計対象

事務事業名 (中事業)	27362 ふるさと同窓会応援事業				
基本政策	02 産業が元気！活力とにぎわいあふれるまち				
政策	01 活力と活気を生み出す商工業				
施策	01 商業活動の活性化支援				
実施形態	補助・負担金				
事業期間	単年度	平成27年度～			
要求区分	継続	予算区分	政策		
事業の実施を市に義務づける国の法令					
有無	なし				
法令名 条項					
予算科目	01-070102-020500				
部名	26 産業活力再生部	課名	02 商工観光課		
課長名	戸田 雅人	T E L	0795-22-3111	内線	327

## 2. 対象・目的・内容

事業概要	<p>市内で開催される西脇市出身者の同窓会に対し、開催経費の一部助成を行う。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象要件                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内施設で開催される同窓会</li> <li>・市内の学校園の卒業者+会社の退職者</li> <li>・20人以上が参加（うち市外居住者が10人以上）</li> <li>・参加者が21歳以上</li> </ul> </li> <li>・対象経費                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場費、記念写真撮影費、郵便料等</li> </ul> </li> <li>・助成率                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内在住者…1人：1,000円（40歳未満は2,000円）</li> <li>・市外在住者…1人：2,000円（40歳未満は3,000円）</li> <li>・上限額：10万円（40歳未満は15万円）</li> </ul> </li> </ul>
事業の対象 (誰・何を)	市内で市内の学校園・会社の同窓会を開催する者
事業の目的 (どういう状態にするために)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同窓会開催による市内での消費活動の促進</li> <li>・人的つながりの深化を通じた協調活動の活性化による地域活力の向上</li> <li>・ふるさと回帰による交流人口の増加・定住の促進</li> </ul>
事業の内容 (どういう内容を行うのか)	対象者に補助金を交付する。

## 3. 年度別事業費

(単位：千円)

	事業費							
	国庫支出金	県支出金	地方債	分担金負担金	使用料手数料	その他	一般財源	
平成26年度決算額	0	-	-	-	-	-	-	-
平成27年度決算額	1,944	0	0	0	0	0	0	1,944
平成28年度決算額	1,230	0	0	0	0	0	0	1,230
平成29年度予算額	1,500	0	0	0	0	0	0	1,500

## 4. 総コストの概算

(単位：千円)

平成28年度のこの事業に従事している職員数		従事職員数	人件費(A)	平成28年度決算額(B)	総コスト (A) + (B)
一般職員	嘱託・臨時職員				
0.10	0.00	0.10	780	1,230	2,010
事業費の主な用途		補助金			

# 平成29年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

## 5. 事業の実績・目標

活動 指標 ①	指 標 名	補助金額				単 位	千円
	説 明 や 数 式	同窓会を開催する対象者に交付する補助金					
	年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	目 標 値			1,500	1,500		
	実 績 値	1,944	1,230				
	経費(千円) 単位当たりのコスト	2,724 1.4	2,010 1.63				
活動 指標 ②	指 標 名					単 位	
	説 明 や 数 式						
	年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	目 標 値						
	実 績 値						
	経費(千円) 単位当たりのコスト						
成 果 指標 ①	指 標 名	参加人数				単 位	人
	説 明 や 数 式	対象となる同窓会に参加した人数					
	年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	目 標 値			900	900		
	実 績 値	1,239	867				
	経費(千円) 単位当たりのコスト	2,724 2.2	2,010 2.32				
成 果 指標 ②	指 標 名	市内での消費額				単 位	千円
	説 明 や 数 式	同窓会に参加した人が市内で消費した金額					
	年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
	目 標 値			8,000	8,000		
	実 績 値	11,270	8,020				
	経費(千円) 単位当たりのコスト	2,724 0.24	2,010 0.25				
実績・成果 等の説明	<p>事業2年目となる平成28年度は、好評を博したため、予算500千円を追加補正した。                      1人当たりの市内消費額が、約9千円(H27:9,096円、H28:9,252円)であることから、地域経済に一定の寄与を                      していると考えられる。また、補助制度がない場合、市外で開催していた、あるいは、開催をしていなかったとの                      意見も3分の1程度あることから、本制度が市内開催の後押しの一因となったこともうかがえる。</p>						

## 6. 評価

1 次 評 価	評 価 ポイント	事業の優先度(緊急性)	2	事業の必要性	1	実施主体の妥当性	4
	事業の 総合評価	直接のサービスの相手方	1	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	3
	説 明	抜本的見直し  平成29年度で制度3年目を迎える中、地域経済の振興策としては一定の成果を出したため、終了を含めた見直しが 必要である。地域経済の振興策・市民福祉の向上として実施する場合は、毎年ではなく、市民意識の高揚が期待で ける5年ごとの市制記念周年の事業として実施したい。地域回帰を促進する定住・交流施策として今後も実施が必 要な場合は、所管課において実施の検討をしてもらいたい。					
2 次 評 価	評 価 ポイント	事業の優先度(緊急性)	2	事業の必要性	1	実施主体の妥当性	4
	事業の 総合評価	直接のサービスの相手方	1	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	3
	説 明	改善・見直し  市内消費拡大、地域回帰を目的とした事業と考えれば、一定の成果もあり推奨すべきであるが、定住促進を目的と した事業とは考えにくい。また、市内消費についても、多人数が対象となるため収容できるスペースを有する施設 や店舗に限定されている。しかしながら、本事業を廃止するのではなく、地域経済の活性化を図る上で、担当課が 指摘する市制記念周年での実施等を検討されたい。					